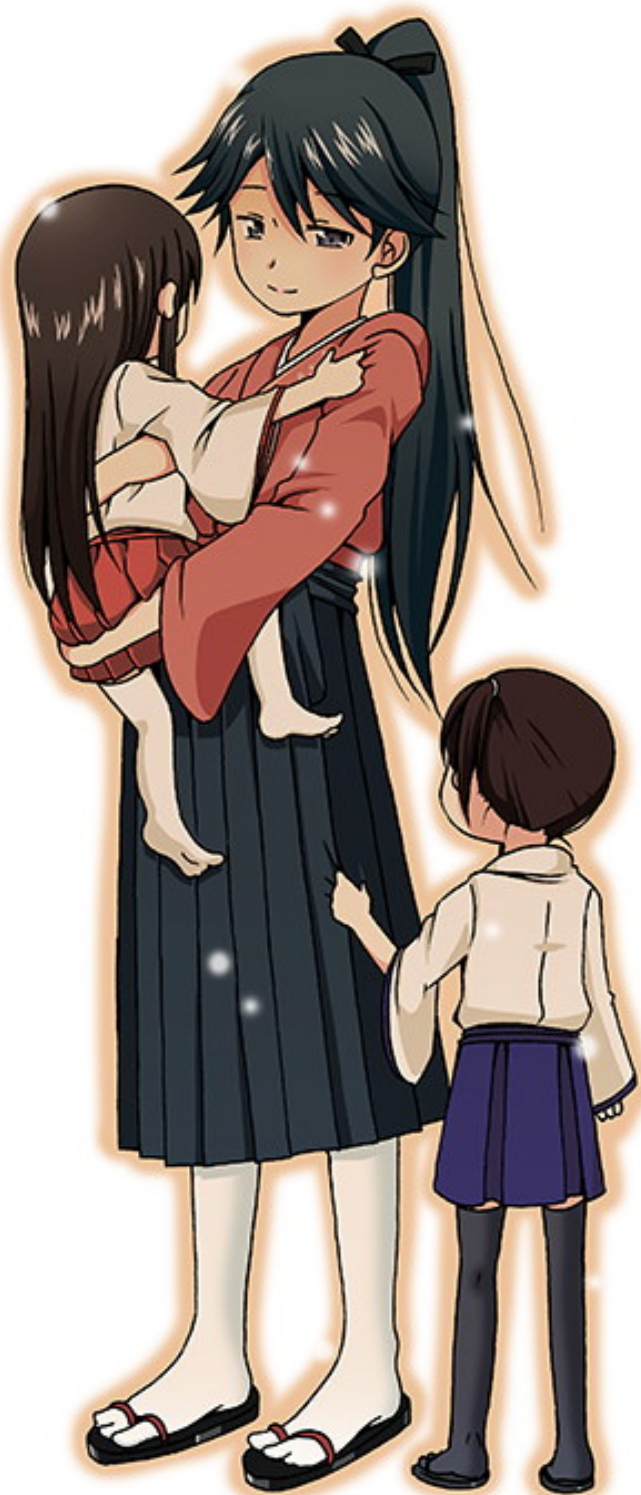
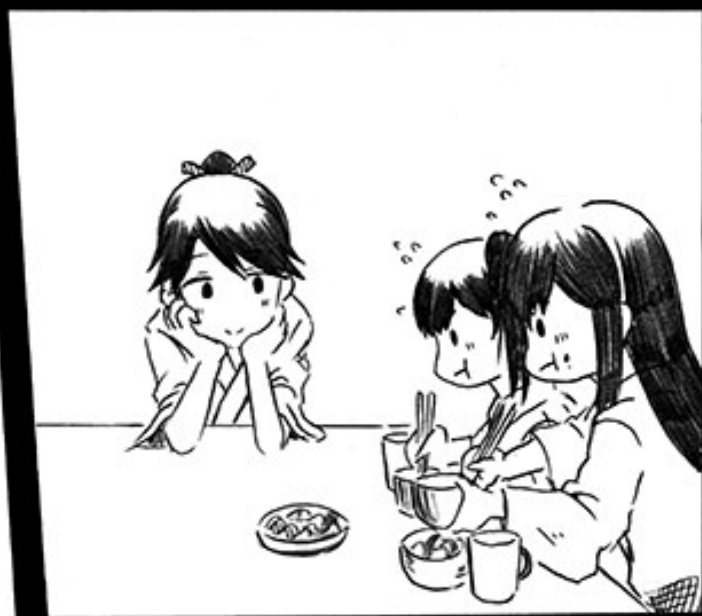
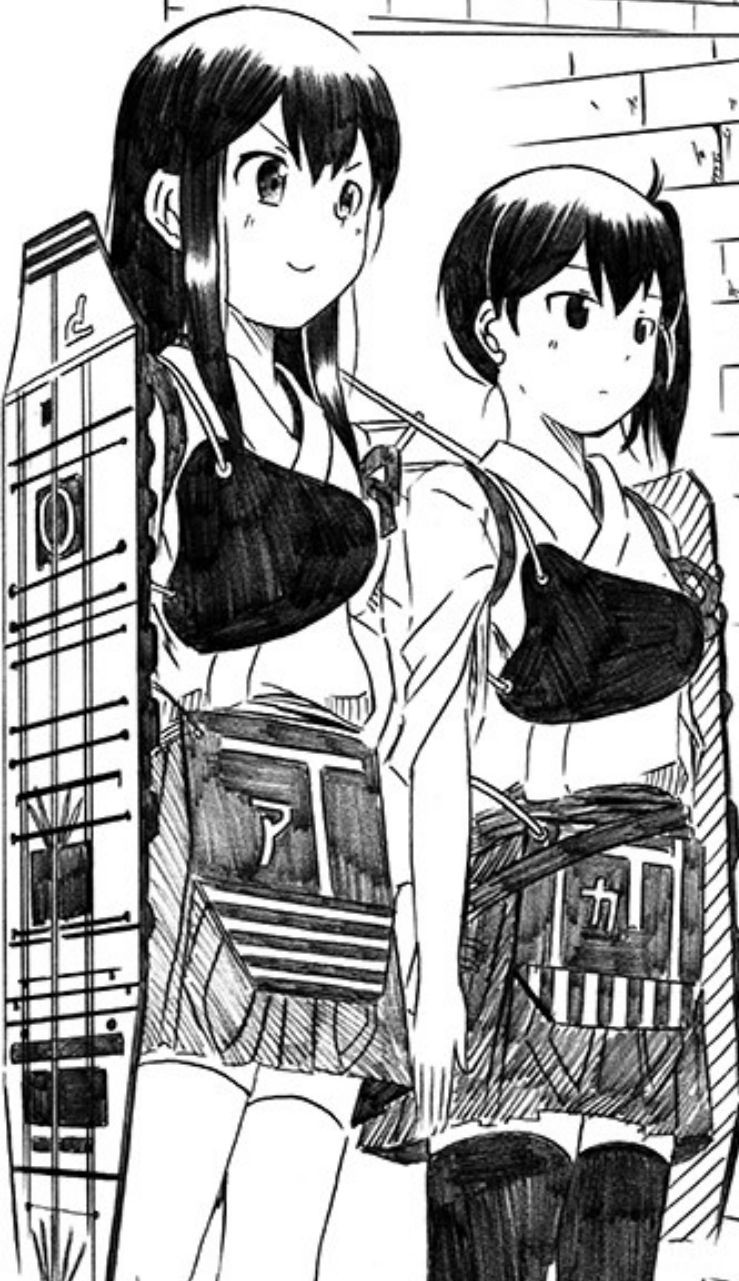


母は強し









これが正規艦装
なんですねー！

訓練用艦装と
違って
すごく一体感が
あります



厳しい訓練を
くぐりぬけた者のみが
得ることのできる
力です

あなた方の
努力の結果ですよ



いえ、私たちが
ここまで導いて
くださったのは
鳳翔さんです

そおーです！
鳳翔さんだから私たち
頑張ってこれたんです



今までは鳳翔さんにお世話になりっぱなしでしたがこれからは私たちが鳳翔さんを助ける番ですっ

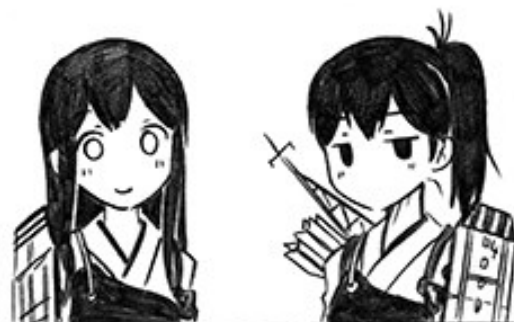


ここまで育ててくれて
ありがとうございます





赤城、
加賀



あなた方は
私の誇りです

どういいうおつもり
ですか、提督！

執務室

赤城と加賀
空母だけで単独出撃
させるなんて！

あの子たちは先日
訓練課程を修了した
ばかりなんですよ！？

しようがないだろう
出れる空母はいくら
しかないんだからな
だいたい空母がどうの
と言っていたのは
おまえだろう

ですからそれは
先日、機動部隊編成案を
具申しあげたはずです！

あー、
あれな

却下だ

そんなわけの
わからないものに
貴重な資材を
溶かしてられるか

……そんな……

ならせめて
援軍を……っ

それこそ却下だ
あいつらは期待の
一航戦とやらなん
だろう？
必要なかろう

この程度で沈むようなら
そこまでだったと
いうことだ

それともなんだ？
きさまの肝入りは
いち作戦すら完遂させる
こともできんのか

止まれっ
鳳翔！



行く気だな
勝手な真似は
許さんぞ



だいたい
きさまのような
ロートルが行った
ところで何ができる



きさまは
オレの言うことを
聞いていれば
いいんだよ



とにかく
出撃は許さん
命令だ

聞けません

こんな旧型艦にも
やれることは
あるはずですっ



行っても無駄だぞ
きさまの艦装は
使わせんからな!

覚悟しておけ!
ここにきさまの席は
ないと思え!

きさまっ
上官の命令に背く
気か!?

なっ



夕張さん

明石さん



お、
待ってましたよ



な・ぜ・か・ち・よ・う・ど
電・話・の・調・子・が・悪・く
な・つ・ち・や・い・ま・し・て・え
切・つ・ち・や・い・ま・し・た



なーんかあ

先ほど提督から
連絡があつたん
ですけどお



明石さん…



私は何も聞いてないし
見ていません





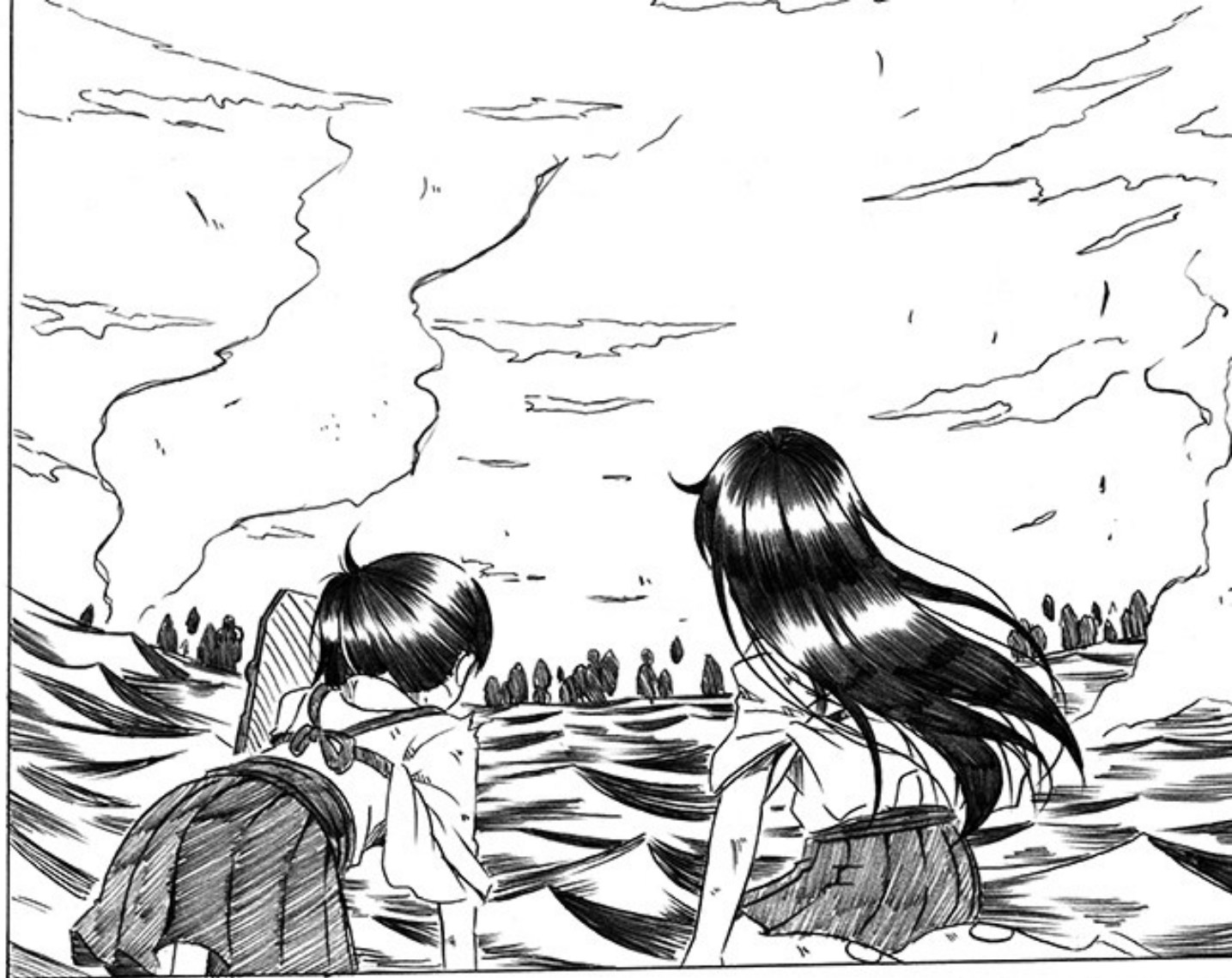
まいりますっ!!

鳳翔型一番艦
鳳翔



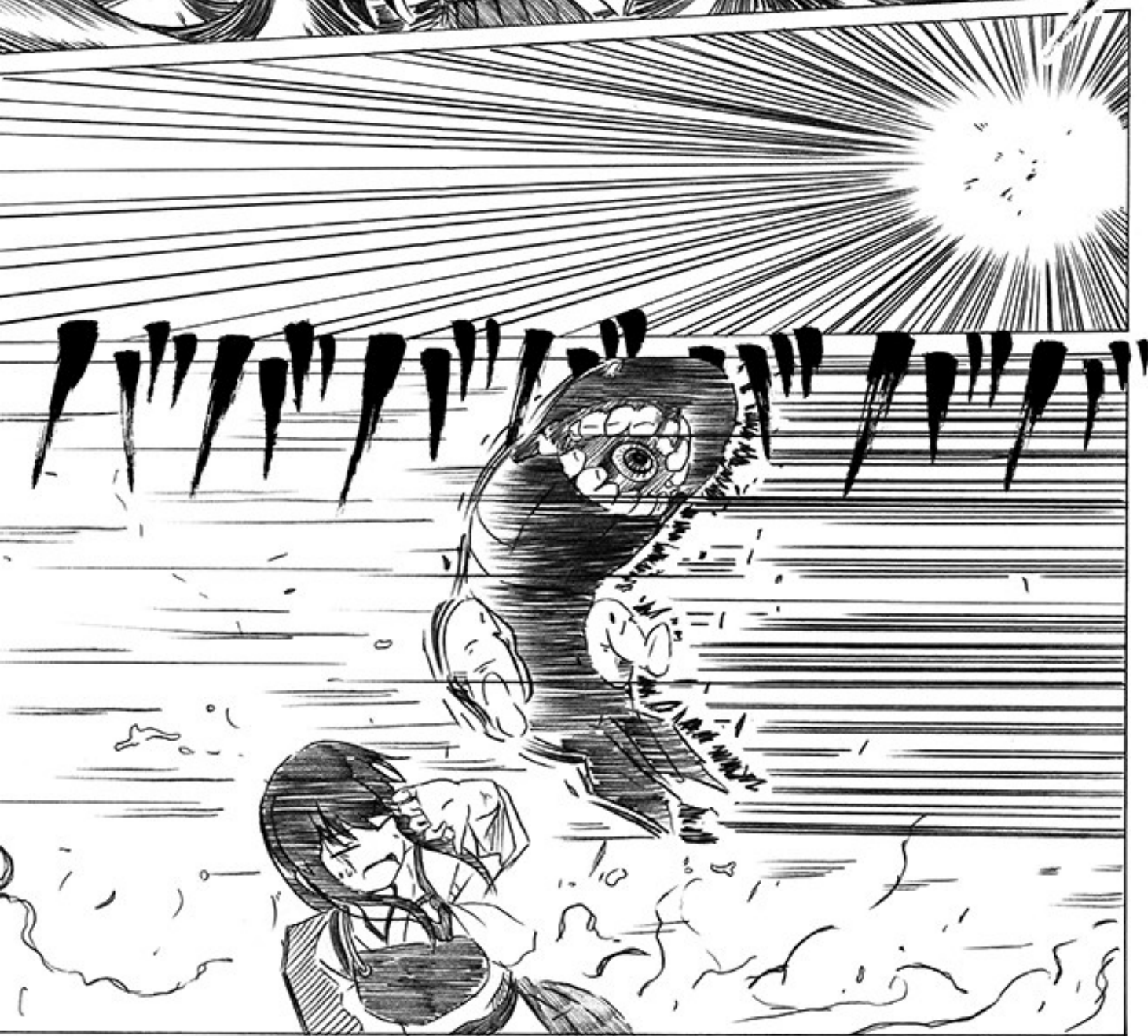
さ...ん

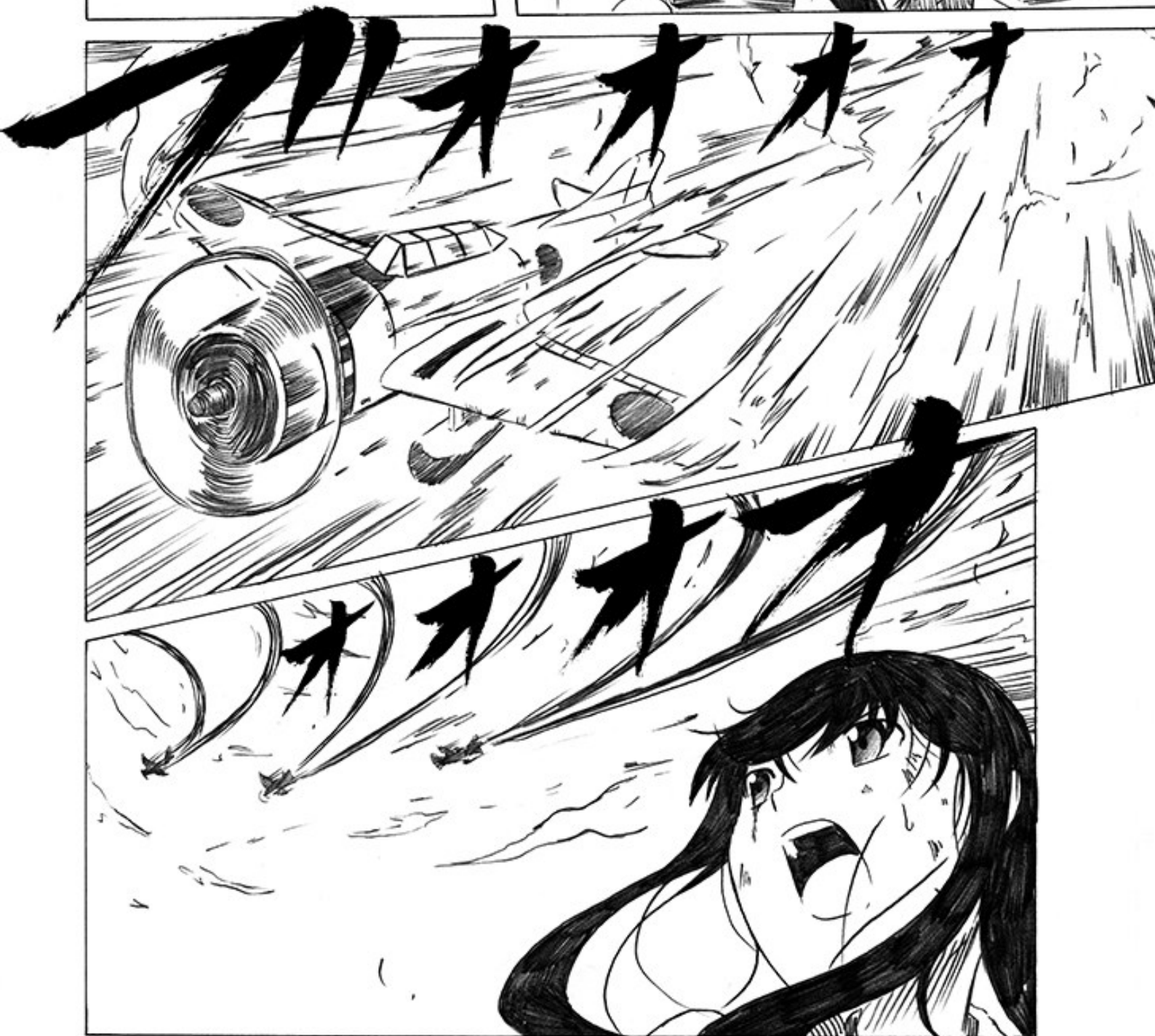
























では他にいい
案があるの
ですか!?

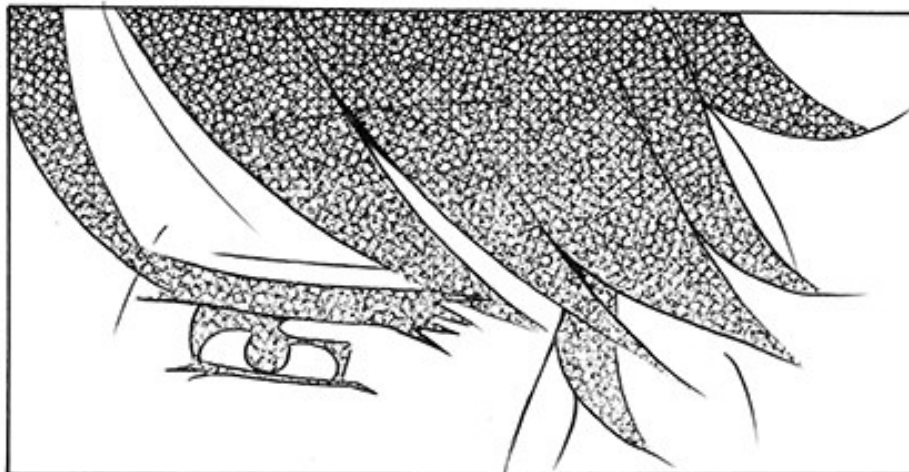
ちょっと現実的じゃ
ないです!!
加賀さんを置いて
いくなんて!!

私は一番現実的な
意見をしましたよです



あなたは
いつもそうやって
感情論ばかり!!

とにかくダメです
みんな帰るんです



撤退はしません







これ以上は戦闘に
耐えられる身体じゃ
ないんですよ！

あなたはもう引退した身



やめてください
鳳翔さんっ！



動けっ！

動けっ



ぐっ…

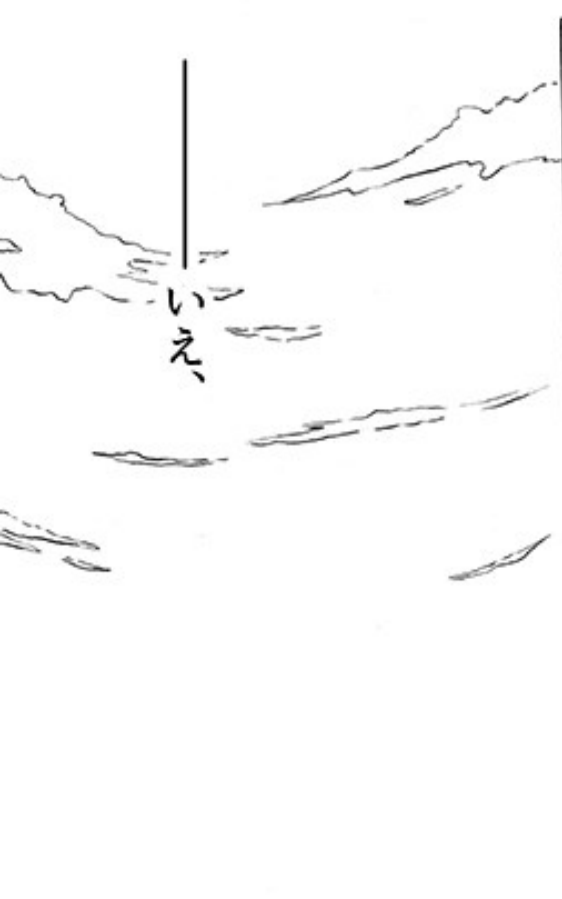


ああ



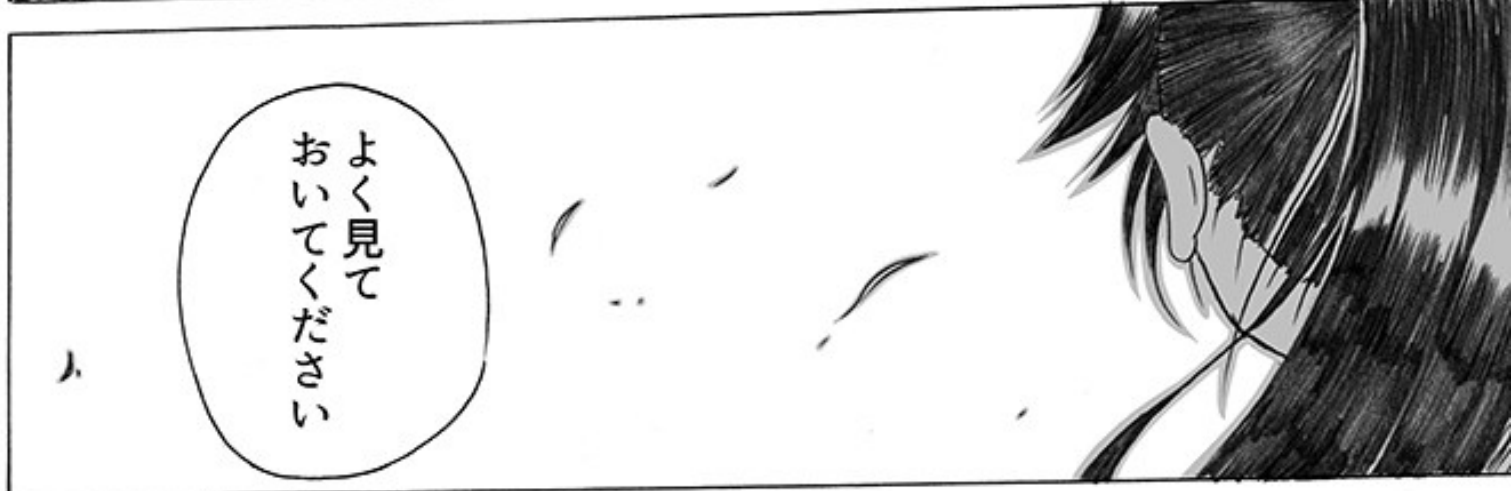
動いてっ

ここで動かないと
私は……っ





お二人とも



よく見て
おいてください



これが私から
あなたたち二人へ
贈る

鳳翔...

ハヤ...
やめて...



最後の教示です

クッ クッ クッ クッ クッ

改二

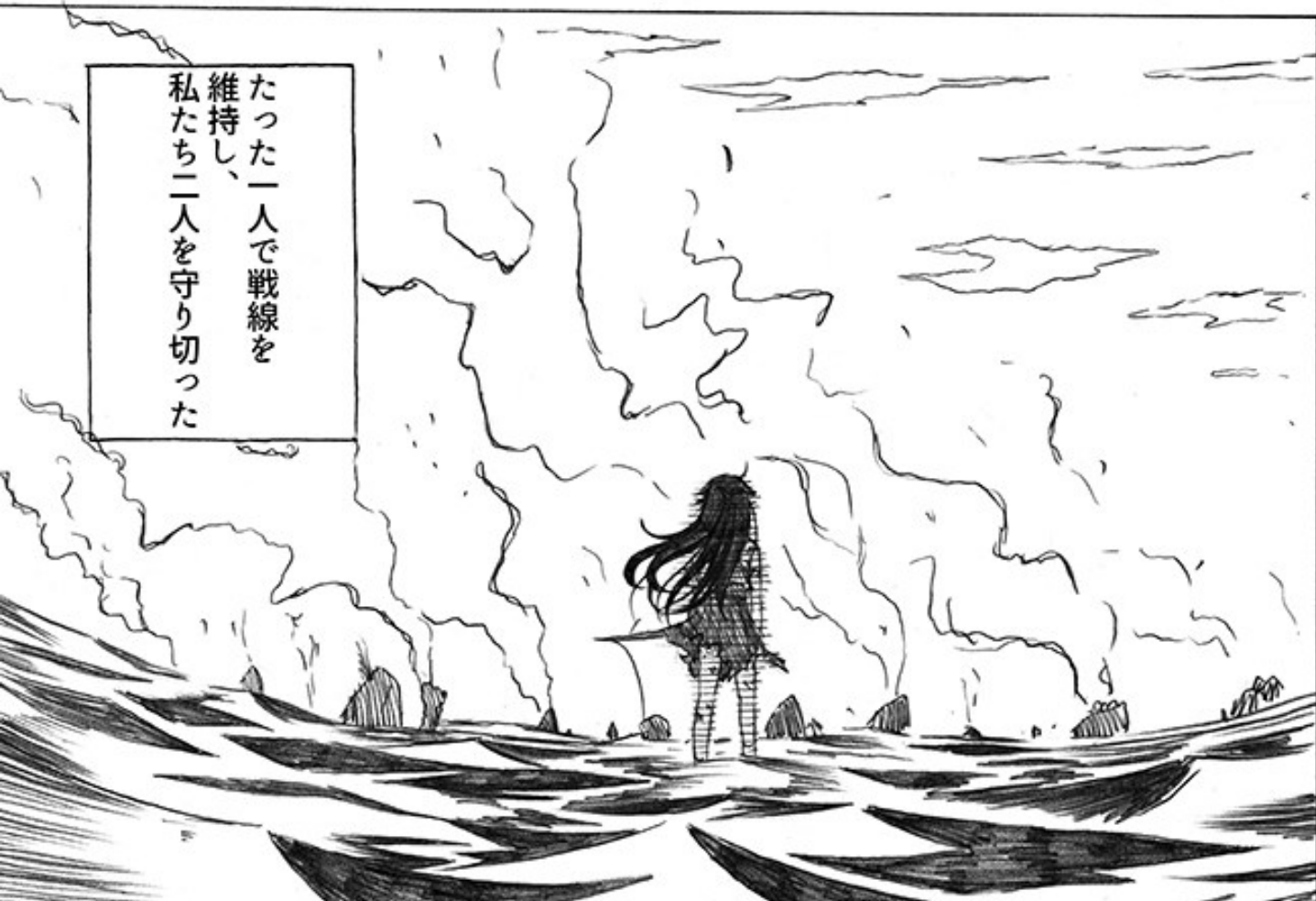
実装っ





この時、
最初で最後の改二と
なった鳳翔さんの
奮戦はすさまじいの
一言に尽き





赤城と加賀
帰投しましたっ

敵艦隊は
せんぷでいいん
だなっ!!

報告通りなら
そのハズですっ!!

赤城さんっ!

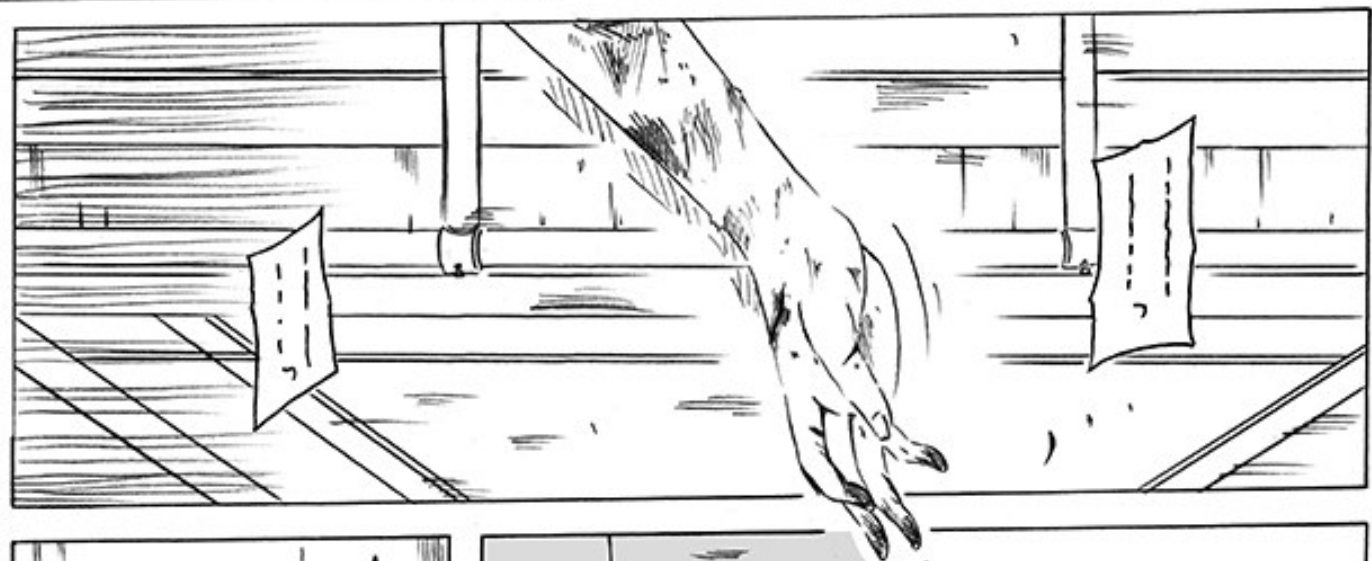
飛龍……

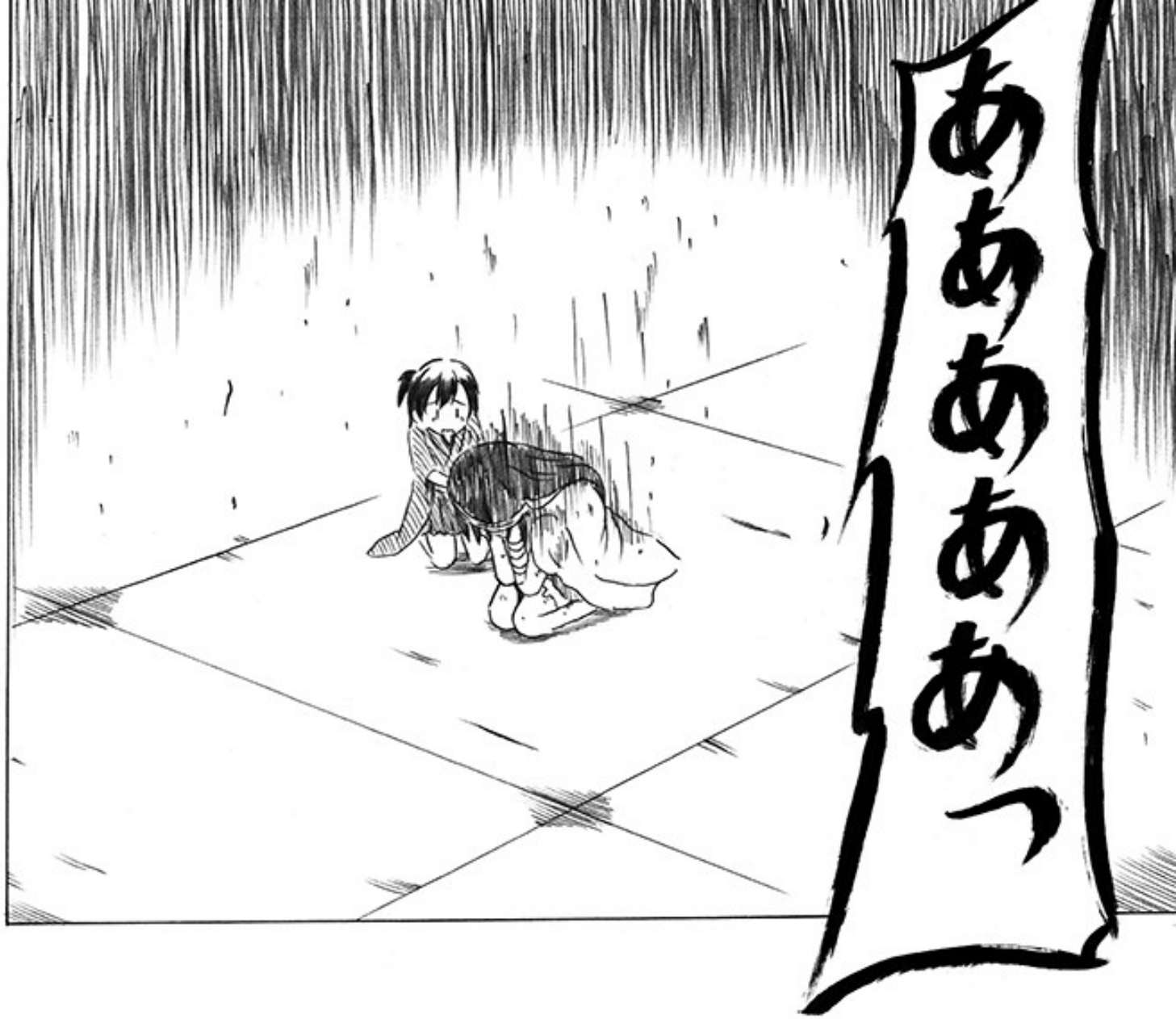
無事でよかった
心配してたんですよ

たった二人で
敵に囲まれたと
聞いた時は
もうダメかと……

あ、
加賀さんには
蒼龍がついてます
から

損傷も怪我も
命にかかわる程
じゃないって話
ですから
安心して下さい





一週間後
意識を取り戻した



無謀な作戦立案、
艦娘、資材の運用など
様々な問題が
浮き彫りとなり、
提督は更迭され、
鎮守府を去った



近いうちに
新しい提督が
着任次第、
私たちは再編成され
るらしいです

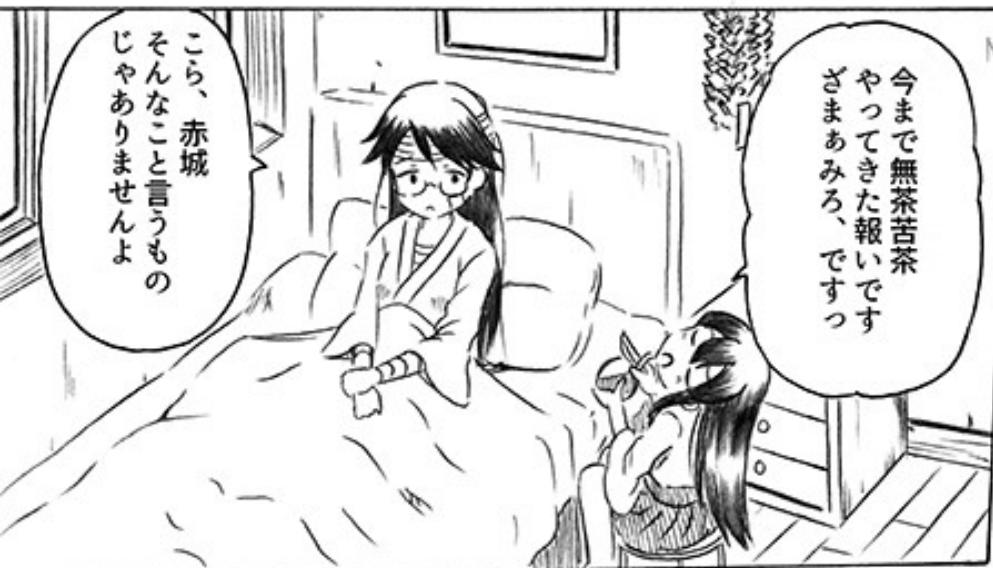
シヤリ

シヤリ



今まで無茶苦茶
やってきた報いです
ざまあみる、ですっ

こら、赤城
そんなこと言うもの
じゃありませんよ



提督も追い詰めら
れていたんです

あの人の暴走を
止められなかったのは
秘書艦である私の
責任でもあります



鳳翔さんは
優しすぎます

あの人のせいで
鳳翔さんは死に
かけたんです
あんなのむしろ
軽いぐらいです

加賀は
厳しいですね

うん
うん

しかしこれでようやく
私たちが真つ当に
動けるといふものです

そうっ

私たちはこれから
なんですよっ
心機一転、これからも
私たちが引っ張っていつて
くださいよ

ねっ

鳳翔さ……

……ん……





加賀



赤城



バトンタッチです
これからはあなたたち
二人が皆を引っ張って
いってください

私はここを
去らなくては
なりません



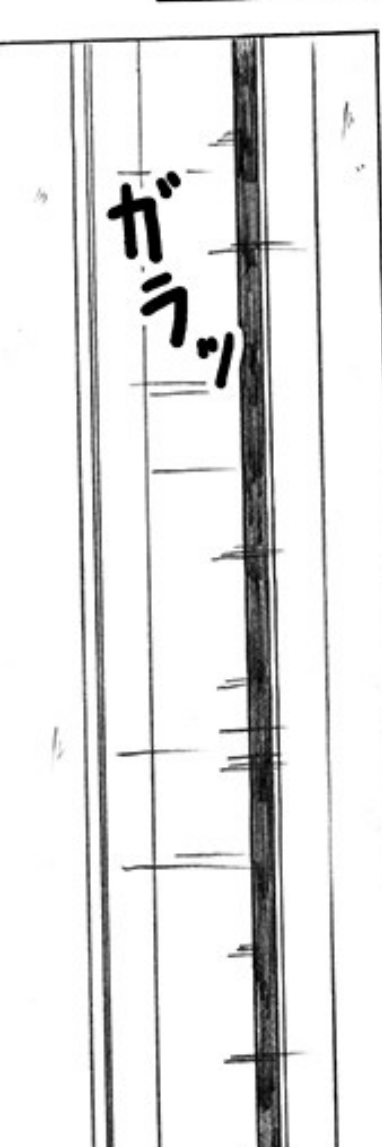




あなたたち
でなくては
いけないです



鳳翔さん……



ガラッ



はい
どうぞ

コッ
コッ
コッ



鳳翔



ガラ



?



赤城、加賀
敬礼を
新しく着任された
提督ですよ

えっ!?



ガッ

ガッ





病床の上からで
申しわけ
ありません

かまわん
楽にしる

鳳翔型一番艦
軽空母の鳳翔だな？

はい



ではさっそくだが、
おまえには艦娘を
やめてもらう



なっ!?





加賀さん!



待ってください!



加賀、
いいのよ



上官に向ける
眼まなこではないな



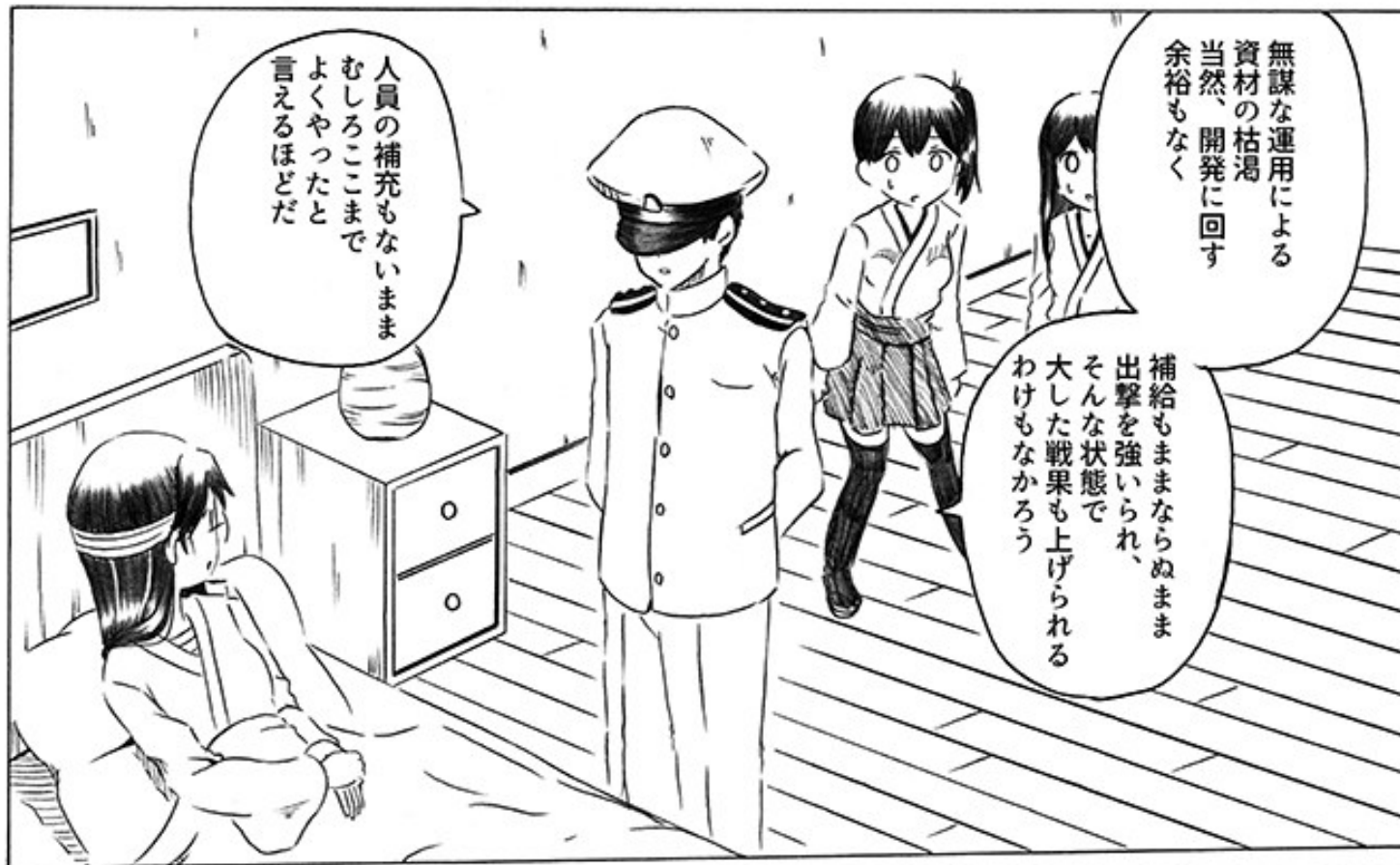
何なんだ、これは……

グ……ッ

これじゃあ
前と何も変わらない
じゃない……っ

何を言っている？

私が言っているのは
おまえたち
艦娘の境遇に
ついてだ











食事処「鳳翔」

食事処

艦娘を半ば引退した彼女が過去にあげた武勲、初代秘書艦等の功績を買われ、特別に鎮守府内に設けることを許された飲食店である



ガラ

ガラ



あら





ささくらさくら